

令和5年度 県政運営の基本的考え方（案）

長引くコロナ禍に加え、不安定な国際情勢に伴う原油価格・物価の高騰、大規模な自然災害の発生などにより、県民生活や県内産業の幅広い業種に影響が生じている中、本県の構造的課題である人口減少については、今後も加速していくことが見込まれる。

このような状況において、第4次山形県総合発展計画に基づき時代の変化に即して持続的に発展する社会を実現するべく、本県が有する地域資源を基盤として、デジタルやグリーンなどの未来につながる変化も捉えながら、オンラインとリアルを組み合わせ国内外の活力を呼び込み、ウィズコロナ・ポストコロナの県づくりを推進していく。

本県の課題、社会経済環境の変化

- ・ 少子高齢化を伴う人口減少、若者・女性の県外流出
- ・ 働き方改革の進展、新たな働き方の普及
- ・ 新型コロナによる地域経済・地域社会への影響の長期化
- ・ 原油価格・物価の高騰や円安、サプライチェーンの混乱
- ・ 全国平均を下回る商工業の生産性
- ・ 技術革新やデジタル化の加速
- ・ 意識調査における県民の幸福実感度の低さ
- ・ 価値観・暮らし方の多様化
- ・ 地球温暖化による気候変動の加速、災害の頻発・激甚化
- ・ 持続可能性に対する意識の高まり、SDGs実現に向けた取組みの進展

政府の政策動向

- <新型コロナ対策>
 - ・ 医療提供体制を維持・強化しながら、警戒を保ちつつ、社会経済活動の回復に向けて取組みを推進
- <原油価格・物価高騰への対応>
 - ・ 地域の実情に応じたきめ細かな支援や、エネルギー、食料に関する対策などを切れ目なく措置
- <新しい資本主義>
 - ・ 人、科学技術・イノベーション、スタートアップ、GX（グリーン・トランスフォーメーション）、DX（デジタルトランスフォーメーション）の5項目に重点投資
 - ・ デジタル田園都市国家構想の推進、包摂社会の実現（少子化対策・こども政策（こども家庭庁創設）、女性活躍、孤独・孤立対策等）など、社会課題の解決に官民が連携して取り組み、新たな成長を実現
- <災害に屈しない国土づくり>
 - ・ 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を引き続き推進

施策展開の主な方向性、重視するポイント

1 未来の「やまがた」をつくる人材育成・確保を推進！

- 子育て世代をはじめ、幅広い層をターゲットとした移住・定住の促進
- 質の高い教育の推進、子どもの頃からの郷土への理解や愛着の更なる醸成
- 女性の賃金向上をはじめとする若者・女性の県内定着促進策の強化
- 県外の多様な人材との交流の創出による関係人口の拡大・深化
- 必要とされる職業能力の変化に対応した知識・技術の習得、学び直しの促進
- 留学生や高度外国人材、特定技能外国人等の受入れ拡大、外国人との共生社会づくりの推進

2 持続可能な成長に向けた産業の生産性向上・高付加価値化！

- 先端技術やビジネス関係人口の活用推進、スタートアップ支援、コワーキングスペース等の交流拠点の連携強化などを通じたイノベーションの創出拡大
- 洋上風力発電、EV、「森林ノミクス」等、グリーン成長の実現に向けた取組みの拡大
- 製造業やサービス業、農林水産業、建設業等、あらゆる産業分野におけるDXの推進
- 様々なリスクに対処できる産業の経営基盤の強化、企業支援体制の充実強化
- 市場のニーズや環境の変化に対応した、業種等の既存の枠を超えた企業間連携や業態転換の促進
- 「やまがた紅王」のブランド化推進等、県産農林水産物の収益性の向上
- 観光DXの推進等による高付加価値な観光地域づくり、新たな観光需要の開拓

3 県民が幸せを実感できる暮らしやすい「やまがた」へ！

- 結婚・妊娠・子育ての希望が叶い、子どもが等しく健やかに成長できる社会づくりの推進
- 感染症への対応力の強化、持続可能な医療・介護提供体制の確保
- 「健康長寿日本一」の実現に向けた健康づくりや予防医療の取組みの強化
- 本県ならではの地域資源、暮らし方などの価値を見つめ直すきっかけづくりや機運の醸成
- 貧困や孤独・孤立等の問題に対応し、社会全体で支え合う地域づくりの推進
- 障がい者の就労や賃金向上への支援、多様な社会参加の促進
- 全ての県民が恩恵を受けられるデジタル技術活用の推進、県・市町村におけるDXの加速
- 文化芸術やスポーツに親しむ機会の充実（県総合文化芸術館の活用など）

4 安全・安心な暮らしや交流を支える「やまがた強靱化」！

- ソフト・ハード両面からの対策による災害に強い県土づくり
- 地方分散等を見据えた交通ネットワークの充実強化、米沢トンネル（仮称）整備の早期事業化に向けた県内全域に波及する沿線活性化の取組みの推進
- 県民の生活に密着した地域公共交通の維持確保・利便性向上、道路交通の安全確保
- カーボンニュートラルの実現に向けた取組みの推進



誰一人取り残さない、持続可能でしなやかな県づくりを
多様な主体との連携により力強く推進！

第4次山形県
総合発展計画の
基本目標

人と自然がいきいきと調和し、真の豊かさや幸せを実感できる山形

施策展開の主な方向性に基づく取組みの例

1 未来の「やまがた」をつくる人材育成・確保を推進！

☆幅広い層をターゲットとした移住・定住の促進

リアルな移住体験に加え、デジタル技術を活用した体験など、多様な手法を組み合わせた移住・定住促進策の展開



首都圏からのUターンによる新規就農

☆関係人口の拡大・深化

優れたものづくり技術や特色ある農林水産業等、本県の有する地域資源を活用した県外の多様な人材との交流の促進



首都圏のシェフを誘致しての農産物の付加価値向上に係る意見交換

☆子どもの頃からの体験などを通じた郷土への理解や愛着の更なる醸成

幼少期から「山形らしさ」に触れ、ふるさとへの理解や愛着を育む活動や、地域の魅力を主体的に学ぶ取組みの強化



未就学児のさくらんぼ狩り体験

☆必要とされる職業能力の変化に対応した知識・技術の習得、学び直しの促進

デジタル技術等、新しい時代に求められる知識・技術を活用できる人材の学び直し（リスキリング等）による育成



I o T、A I等を現場で活用できる人材育成のためのセミナー

2 持続可能な成長に向けた産業の生産性向上・高付加価値化！

☆スタートアップ支援等による新しい産業の創出・育成

新しい産業の創出に向けた地域課題解決のためのビジネスモデルの構築、スタートアップへの支援等の取組みの推進



自律的な地域課題の解決を目指す Yamagata yori-i project

☆スマート農林水産業の推進

「みんなが使えるスマート農林水産業」の実現に向けた技術の開発・実証や、普及に向けた支援・人材育成の推進



運搬や液剤散布を自動で行う農業用無人車

☆イノベーションの創出拡大、デジタル技術の活用等による生産性向上

自動車のE V化や水素関連産業に対応する新技術・新工法の開発支援などによるイノベーションの創出拡大、I o Tやロボットの活用などを通じた生産性向上の促進



電気自動車（E V）

☆観光D Xの推進等による高付加価値な観光地域づくり、新たな観光需要の開拓

旅行者の行動履歴等のデータ分析に基づく観光地経営の向上や、新たな体験コンテンツの開発など、インバウンド回復・拡大も見据えた誘客戦略の展開



V R映像による蔵王の樹氷体験

3 県民が幸せを実感できる暮らしやすい「やまがた」へ！

☆安心して子育てできる環境の整備

結婚・妊娠・子育てのそれぞれのステージにおいて希望が叶い、「山形しあわせLIFE」が満喫できるよう、応援プログラムを一体的に推進



「子育てするなら山形県」(イメージ)

☆デジタル関連業務による障がい者の工賃向上

障がい者就労支援施設で働く障がい者の工賃向上に向けた、工賃単価の高いデジタル関連業務を全国から受注する取組みの推進



デジタル関連業務に取り組む施設利用者と職員(イメージ)

☆社会全体で支え合う地域づくりの推進

高齢者や貧困家庭等の孤独・孤立など、コロナ禍の中で顕在化した課題に対応するための、「つながり」や「支え合い」を促進する取組みの強化



食品の寄付を受け支援が必要な方々へ届けるフードバンク活動

☆子どもから高齢者まで、誰もが恩恵を受けられるデジタル技術活用の推進

交通、防災、医療、福祉、教育等、暮らしを支える様々な分野における、広く県民が利便性を享受できるデジタル技術活用の推進



デジタル技術を活用した高齢者の社会参加の維持・拡大

4 安全・安心な暮らしや交流を支える「やまがた強靱化」！

☆ソフト・ハード両面からの対策による災害に強い県土づくり

平時から防災を意識する取組みの促進、「流域治水」や土砂災害対策の推進、緊急輸送道路及び孤立危険集落アクセス道路の確保に向けた道路整備の加速



令和2年7月豪雨被災箇所での堤防復旧・高上げ工事

☆地域公共交通の維持確保・利便性向上

「チェリカ」から得られる移動に関するデータ等の分析を通じた効果的な路線・ダイヤの見直し等、地域公共交通の利便性向上



令和4年5月に導入された地域連携I Cカード「チェリカ」

☆米沢トンネル(仮称)整備の早期事業化

観光、ワーケーションなどによる交流人口の拡大や、交流拡大による地域産業の活性化等、鉄道ネットワークを通して県内全域に波及する沿線活性化の取組みの推進



山形新幹線「つばさ」

☆カーボンニュートラルの実現

「カーボンニュートラルやまがたアクションプラン」に基づく徹底した省エネの推進や、再生可能エネルギーの導入拡大等の県民運動の展開



カーボンニュートルやまがた県民運動推進大会(キックオフイベント)